

コロナ禍で自転車を利用する人が増えたと言われていますが、自転車に関わる交通事故件数の状況についてご存知でしょうか。

警察庁のデータによると、2021年の全国の自転車関連事故件数は696百件で、前年から約3%増えました。

2000年以降最多であった2004年の1,852百件から2020年までは継続して減少してきましたが、2021年に増加に転じた形となりました。

交通事故全体に占める割合については、2017年から増え続けており、2021年には22.8%まで高まっています。

つまり、近年は交通事故全体の減少ペースよりも、自転車関連事故のそれが下回っていることとなります。

調べを進めるうちに、特筆すべきデータに辿り着きました。東京都の自転車関連事故の交通事故全体に占める割合です。

2021年は43.6%で、上述した全国値の2倍近くに達しているのです。

道交法改正により、約2年後に自転車に近い形で利用される電動キックボードが増加し、一層この数値が高まってしまうことが危惧されます。

さて当財団では、来月開催する先生方を対象とした研修会で、自転車そして電動キックボードのような新しいモビリティの交通安全をテーマとした講演を実施する予定です。

現在、当研修会へのお申し込みを受け付けています。皆さまのご参加をお待ちしております。

<第3回 JAEF 研修会> 8/9 (火) 日本自動車会館 くるまプラザ会議室にて開催

- ・ 講演テーマ：「自転車そして新たなモビリティの快適な移動手段と安全対策」
自転車の最新の交通安全対策、さらに電動キックボードなどの新たなモビリティの利用者と歩行者双方にとっての安全快適のための方策について、交通政策の専門家が解説します。
- ・ 講師：NPO 法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基 氏

当研修会の開催内容詳細や参加お申し込みは、以下リンク先をご覧ください。

[令和4年度第3回研修会のご案内（日本自動車会館） \(jaef.or.jp\)](https://jaef.or.jp)

尚、当研修会では合わせて以下講演も行います。

- ・ 講演テーマ：「持続可能な未来に向け ～ 自動車産業が果たすべき気候変動対策」
これ以上の気候変動を抑制するために私たちが今果たすべきことを自動車産業の視点で解説します。
- ・ 講師：本田技研工業株式会社 経営企画統括部 環境企画部 技術渉外課
チーフエンジニア 山本 一哉 氏

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

▼"ツイッター"を始めました。

<https://twitter.com/jidousyakyouiku>

▼本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、以下よりお願いします。

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>